

女子大学

栄養教諭 教育実習はじまる

栄養教諭の免許状取得を目指す家政学科四年生による「栄養教諭教育実習」が終了しました。

本学にとって第一回目の教育実習になりました。

履修生28名は、弘前大学附属小学校をはじめ五つの小学校に協力を頂いて、11月17日から一週間にわたる実習



デンマークで開かれた「第14回国際一輪車大会」に、豊田児童センター一輪車クラブの一員として、児童学科四年生の工藤里菜さんが出場しました。



に、意欲的に取り組みました。

各小学校からは、子どもたちの喜ぶ良い授業をしてくれたと評価されています。

国際大会で「金」ノ

世界28ヶ国、約千五百名の選手と技の競演を果たし、堂々優勝！

「日頃の練習で鍛えた技を思いっきり発揮できた、大満足です」と語る里菜さんは満面に笑顔。

読書活動推進 県民大会に参加

平成20年11月16日 県総合社会教育センターで行われた県民大会に「読み聞かせサークル」の活動として、児童学科四年生7名が出演し、好評を得ました。学生たちは幼児教育



者を目指し、絵本の持つ魅力について、読み方・導入・表現方法など勉強しています。このことがきっかけとなり、RABニューズリーダーの特集に取り上げられ、子ども達と楽しく向かい合っている様子が放映されました。

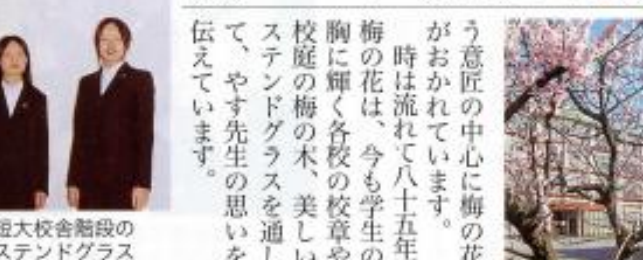
短大校舎 ころろ和む 梅の花のステンドグラス

本号からこのページがカラーになるということで、カメラを持つて学内を歩いてみると、校舎の階段を美しく彩る梅の花のステンドグラス。一階と四階は青空に伸びる梅の枝を、二階と三階は梅の花びらをパレットと散らしたデザインで、通る人の目を引きまします。

梅の花は学園のシンボルとして、長く学生に親しまれてきました。その由来は、学園を創設された柴田やす先生が、早春の寒気の中

で凛と咲く梅の花をこよなく愛され、大正12年に弘前和洋裁縫女子大学の校章に制定したことに始まります。そして当時の文庫に、「梅は寒苦ヲ経て清香を発ス」の句意に基づき、刻苦精勵他日の成功を期すべきことを表す、と認めています。

制定時の校章には、「清浄の心」「明知の徳」「奉仕の心」を願



短大校舎階段のステンドグラス

学園ニュース



2008 秋～冬

柴田女子高校

柴高生次々と全国入賞!

全国の各種コンクールで優秀な成績を収めた三生徒が市長を訪ね報告しました。相馬市長は「すばらしい活躍です。これからも大いに頑張ってください」と三人をたたえていました。三人の受賞作品は次の通りです。

全国地域安全運動・子供の犯罪防止標語

最優秀賞

3年 齋藤 智美

「まちぐるみ 子どもを守る 地域の目」

十二月十七日付 東奥日報記事写真



受賞を喜ぶ(左から)相馬市長、齋藤さん、石田さん、工藤さん、片岡校長

「スイーツコンテスト」

昨年に続き入賞

去る十月に「第二回おらほの田舎スイーツコンテスト」が古牧温泉青森森で開催され、生活科二年の八木澤梨奈、菅村実里ペアの「恋する飯餅(ままもち)」がネーミング賞に、長谷部君の「かぼとりの風呂敷」が佳作賞に選ばれました。



「恋する飯餅(ままもち)」八木澤梨奈、菅村実里
「かぼとりの風呂敷」長谷部君

栄養専門学校

初めの一歩、郷土料理の伝承会

黒石地区広域生活改善グループ連絡協議会を担当する卒業生の笹森得子さんから、「津軽の郷土料理を学びませんか」というお話があり、十二月十八日に栄養専門学校で、

「郷土料理伝承会」を実施しました。普段と違い一・二年合同の実習で、煮しめ、餃なます、白和え、ねりこみ、4品の作り方を直接指導して頂きました。

学生は質問したり、その実技を間近で見たり、手際よく料理を作り上げていました。

「家の味と少し違うが、作り方を覚えられて良かった」、「初めて学の上崎祥子先生と、一戸智之先生による「ピアノとメソソプラノ」によるコンサートが体育館で開催され、

「郷土料理伝承会」

最優秀賞

1年 石田 由真

「北の空 君に 無限の可能性」

全国高等学校文芸コンクール

「短歌部門」優秀賞

2年 工藤 千鶴

「ぼかぼかと 午後の授業は 寝ぶていなしたばってけつばれまなく開いて」

芸術教室 音楽会開催

今年度の視聴覚教室の一環として東北女子大

美しい演奏と歌声が生徒を魅了しました。

第一部では一戸先生のショパンやドビュッシーのピアノ、第二部では山崎先生のイタリヤ歌曲が披露され、生徒は感動し心打たれました。



おもちを食べて 元気もりもり

子ども達の「よいしよ、よいしよ」のかけ声におもちをつくお父さんもお母さんが入ります。十二月三日、恒例のおもちつきを行いました。



僕が描いた絵、私が作ったもの見て!

四月から子ども達が描いてきた絵や製作したものを園全体に展示する「作品展」が二月十四日にあります。

本物のように大きな「泣いた赤鬼」は年長

組共同の力作! ホールには全園児の羅人形とお母さん達の手作り作品もありました。

お家の方も大勢来園し、得意気に作品を説明する子どもに目を細めていました。



「泣いた赤鬼」

コンピュータ専門学校

卒業研究成果を発表

一月二十日に卒業研究発表会が開かれ、情報処理本科二年の学生十六人が、五班に分かれて日頃の研究成果を発表しました。

グループが発表した新機OSとして注目されている、アンドロイドに着手したチーム。昨年のRFID研究の発展活用形として、ユ

食べた「就職してからは非このンビを活かしたい」などの感想が寄せられ、有意義な伝承会でした。

「郷土料理伝承会」

この一年の成長を実感していると思います。

卒業研究成果発表会

経理専門学校

検定試験で奮闘

本校の強みは簿記・医療事務・パソコンをみっちり勉強できることです。それぞれの目標に向かって検定試験を積極的に受験して成果を出しています。

努力した姿は必ず結果に結びつくと信じて日々勉強。学生たちは

卒業研究成果発表会

卒業研究成果発表会

卒業研究テーマ及び発表者	
HTML+CSS+PHPによるWeb制作 ～本校ホームページリニューアル～	小野由生奈・加藤美乃・田中夏子・山内貴久子
就職支援サイト(校内SNS)の構築	小倉優世・堺 大祐・高杉昌宏・藤田麻由実
RFIDを用いたJava分散アプリケーション ～介護支援システム～	小林龍生・西藤 達・花田昌子
Androidによる位置課金システムの構築	阿部千晴・菅森大志・外川 唯・船川恭福
オンライン請求対応型 電子カルテシステムの開発	近江道嗣